

スポーツ指導者向け講演会

「監督が怒ってはいけない大会を開催した理由」

2月7日（火）にワークピア磐田で、バレーボール元日本代表の益子直美氏による「怒らない指導」についての講演会を開催しました。益子さんは、スポーツ指導の現場において勝利至上主義からの転換や、選手を中心として選手と指導者が相互承認しながら一緒に成長していく指導の導入など、新たな価値観に基づく指導を「監督が怒ってはいけない大会」の開催を通じて全国に広める活動を行っています。

選手・指導者両方の立場から語られる実体験に基づいた講話に会場中が聞き入り、特に、益子さんが主催する「監督が怒って



はいけない大会」に出場した監督や子どもたちが、気づきを得て変わっていくエピソードの数々は、日頃からスポーツ指導に携わっている指導者の皆さんに響くものがあったようです。益子さんは、「怒らないことは勝利を手放すことではありません。怒



ること子どもたちもチームも失ってしまうものがあります。ぜひ子どもたちにポジティブな声掛けをしてあげてください」と話しました。

この春、ご卒業を迎えられた学生の皆さん、おめでとうございます。3年にわたるコロナ禍の影響で、対面授業の制限など学校生活に多くの制限がかかったことは残念でしたが、工夫をしながら私たちが大人が想像する以上にさまざまな経験をされたと思います。いつかその経験が生きる日がくる、そんな前向きな気持ちで新しいステージへの一歩を、自信を持って踏み出してもらいたいと願っています。

さて、本市では学校や支援施設に関する明るい話題が続いています。昨年6月には、市の教育支援センター「あすなろ2」を開設し、さらに来年度も新たな教育支援センターの整備に挑戦しようとして

「誰もが取り残さない教育環境の整備」

市長 草地博昭



大クスの下から

第22回